

農薬使用時安全性検討会議事要旨

日 時 : 平成18年11月15日(水) 13:30~15:30
場 所 : 独立行政法人農薬検査所 小会議室
出 席 : 赤堀、田中、戸部(座長)、三瀬各委員(五十音順)

(事務局): 独立行政法人農薬検査所

今回の農薬使用時安全性検討会は、ハスモンヨトウ核多角体ウイルス(ハスモン天敵)、フルベンジアミド、ベンチアバリカルブイソプロピル、ポリオキシアルキレンアルキルエーテルを議題として開催された。その要旨は次のとおり。

議題1 ハスモンヨトウ核多角体ウイルス(ハスモン天敵)について

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙1の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題2 フルベンジアミドについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙2の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題3 ベンチアバリカルブイソプロピルについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙3の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題4 ポリオキシアルキレンアルキルエーテルについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙4の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

その他

次回日程について

次回の農薬使用時安全性検討会は、平成19年3月9日もしくは7日に農薬検査所会議室にて開催することとされた。

(照会先) 検査部 毒性検査課 小倉、鈴木
電話：042(383)2142

ハスモンヨトウ核多角体ウイルス（ハスモン天敵）

（総合評価）使用上の注意事項

ハスモンヨトウ核多角体病ウイルス水和剤

- （１）本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- （２）散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- （３）作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- （４）かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- （５）夏期高温時の使用を避けること。

フルベンジアミド

(総合評価) 使用上の注意事項

フルベンジアミド 20% 顆粒水和剤
(1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。 (2) 使用後は洗眼すること。

ベンチアバリカルブイソプロピル

(総合評価) 使用上の注意事項

ベンチアバリカルブイソプロピル 15% 顆粒水和剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

ポリオキシアルキレンアルキルエーテル

(総合評価) 使用上の注意事項

ポリオキシアルキレンアルキルエーテル 30% 剤

- (1) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。